

## 大雪に関する緊急発表について

1月8日から10日にかけての大雪に備え、ドライバー等の皆様へお知らせします。

- 東北日本海側南部では、上空に強い寒気が流れ込み冬型の気圧配置が強まることや低気圧の影響により、**1月8日から10日にかけて警報級の大雪となる所がある見込み**です。（別紙1参照）
- 積雪や路面凍結による交通障害に警戒が必要です。
- 道路をご利用になるときは、通行止めとなる可能性もあるため、**最新の気象情報・道路交通情報**をご確認いただくとともに、必ず**冬タイヤの装着とチェーンの携行**をお願いします。
- なお、山形県内の国道112号月山道路において、異例の降雪がある時は、チェーン規制を実施します。（別紙2参照）
- 公共交通機関において、運休やダイヤの乱れ等が発生する恐れがあります。鉄道・バス事業者等が発表する運行状況を確認してください。
- 運送事業者及び荷主企業の皆様におかれましても、今後の気象予報等をご確認いただき、広域迂回や運送日の調整等をご検討いただきますよう、ご協力をお願いいたします。
- 最新の気象情報や道路交通情報等に留意し、外出が必要な場合には、十分な時間的余裕を持って行動して頂くようお願いいたします。

最新の気象情報や道路情報はこちらをご覧ください。

**気象情報** [気象庁 HP]  
(天気分布予報) <https://www.jma.go.jp/bosai/wdist/>  
(今後の雪) <https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>

**道路情報** [国交省 HP]  
<https://www.thr.mlit.go.jp/road/koutsu/fuyulink/index.html>  
<https://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/roadinfo/pc/>

[NEXCO 東日本 HP]  
<https://www.e-nexco.co.jp/>  
<https://www.drivetraffic.jp/map.html>

〈発表記者会〉青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、秋田県政記者会、  
山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、東北電力記者会、  
東北建設専門紙記者会

( 道 路 関 係 ) 東北地方整備局 道路部 道路管理課

課長 宇部 吉男

建設専門官 沼崎 光祥

電話 022-225-2171

NEXCO お客様センター

電話 0570-024-024

または03-5308-2424

( 気 象 関 係 ) 仙台管区气象台 気象防災部

気象防災情報調整官 鈴木 達也

電話 022-297-8242

(公共交通機関関係) 東北運輸局 総務部

安全防災・危機管理調整官 及川 三千男






電話 022-297-8001

# 大雪に対する緊急発表について [東北地方]

## 【1. 今後の気象の見通し】

1月8日から10日にかけての東北日本海側南部の大雪

＜注意・警戒が必要となる期間＞

|  |      |    |   |  |    |   |   |     |   |   |  |  |
|--|------|----|---|--|----|---|---|-----|---|---|--|--|
|  : 警戒<br> : 注意・警戒<br> : 注意 |      | 8日 |   |  | 9日 |   |   | 10日 |   |   |  |  |
|  |      | 朝  | 昼 | 夜  | 朝  | 昼 | 夜 | 朝   | 昼 | 夜 |  |  |
| 大雪   | 日本海側 |    |   |  |    |   |   |     |   |   |  |  |
|  | 太平洋側 |    |   |  |    |   |   |     |   |   |  |  |

### 【気象概況】

- 東北地方は、上空約5000メートルに氷点下39度以下の強い寒気が流れ込み、冬型の気圧配置が強まる見込みです。また、9日は低気圧が日本海から東北南部へ進むでしょう。
- 東北日本海側南部では、1月8日夜のはじめ頃から10日にかけて警報級の大雪となる所がある見込みです。
- 積雪や路面凍結による交通障害に警戒してください。

### ＜予想される降雪量＞

- 1月8日12時から9日12時までの24時間降雪量は、いずれも多い所で、日本海側 山沿い 70センチ 平地 50センチ
- 1月9日12時から10日12時までの24時間降雪量は、いずれも多い所で、日本海側 山沿い 70センチ 平地 50センチ
- 1月10日12時から11日12時までの24時間降雪量は、いずれも多い所で、日本海側 山沿い 50センチ 平地 30センチ

- 気象庁HPで最新の気象情報をご覧ください。  
 ( <https://www.jma.go.jp/jma/index.html> )

## 【2. 過年度の大雪による雪害事例】

強い冬型の気圧配置による大雪により交通障害が発生した事例

- 令和3年12月から令和5年2月の強い冬型の気圧配置による交通障害が発生
- 国道4号においてスタック発生、交通混雑【写①】
- E4東北道、E4A青森道が通行止めとなり、並行する国道7号においてスタック発生、交通混雑【写②】
- 国道7号において吹き溜まりを起因とするスタック発生、交通混雑【写③】
- E4東北道が通行止めとなり、並行する国道4号においてスタック発生、交通混雑【写④】



【写①】R3.12.27  
国道4号の交通混雑状況



【写②】R3.12.28  
国道7号の交通混雑状況



【写③】R4.1.4  
国道7号の交通混雑状況



【写④】R5.2.1  
国道4号の交通混雑状況

# 異例の降雪時の交通確保に向けた取り組み

## ～東北地方のチェーン規制実施区間のお知らせ～

- **大雪特別警報**や**大雪に対する緊急発表**が行われるような**異例の降雪がある**ときに、チェーン規制を実施します。

**大雪時に通行止めを実施する場合でも、チェーン規制を実施し、タイヤチェーンを着けていれば通行できるようにすることで、これまでより積雪による通行止め時間を短くする**ことを目指します。

**(日常的な降雪時に実施するものではありません。)**

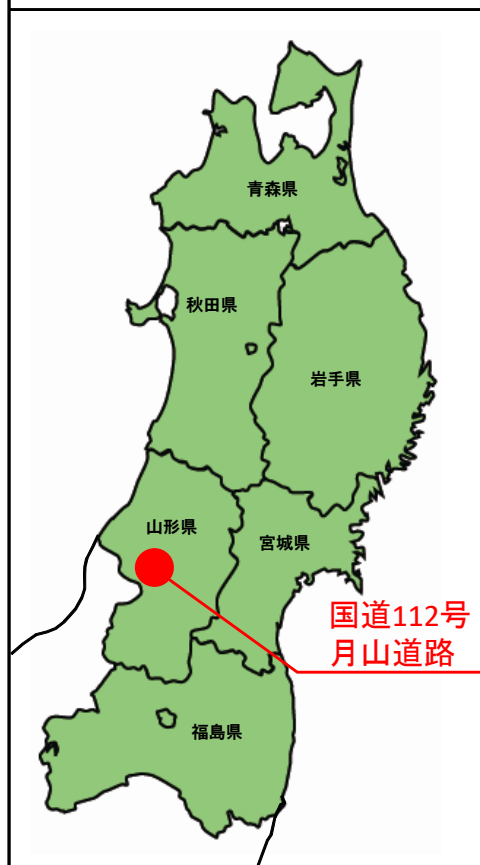
※ 異例の降雪が予想される2～3日前から、交通障害が発生するおそれがあることについて、事前広報を行い、不要不急の外出を控えることや広域迂回などを、記者発表、ラジオやSNSなどを活用してお知らせしますので、お出かけの前の確認をお願いします。



チェーン規制標識  
「タイヤチェーンを取り付けていない  
車両通行止め」

「チェーン規制」を実施する際は、規制実施区間の手前に上記の標識が掲示されますので、規制区間を走行される方は「チェーン」の装着をお願いします。

### 広域図



### チェーン規制実施区間

区 間：国道112号 月山道路 L=15.2km  
(山形県西川町月山沢～鶴岡市田麦俣)

「大雪特別警報や大雪に対する緊急発表」が行われる異例の降雪時に交通状況に応じてチェーン規制を実施する予定です。

